



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日

上場会社名 上村工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4966 URL <https://www.uyemura.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村 寛也
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 阪部 薫夫 TEL 06 (6202) 8518
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	64,938	25.8	11,708	15.3	12,423	17.7	8,893	21.8
2022年3月期第3四半期	51,641	27.6	10,154	55.5	10,555	55.5	7,302	48.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 13,507百万円 (47.4%) 2022年3月期第3四半期 9,163百万円 (105.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	536.01	—
2022年3月期第3四半期	421.57	—

(注) 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	109,280	84,994	77.8	5,163.63
2022年3月期	101,189	78,712	77.8	4,567.35

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 84,994百万円 2022年3月期 78,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	130.00	130.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期（予想）				180.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	13.4	14,000	0.4	14,600	△0.0	10,900	12.6	658.25

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	19,756,080株	2022年3月期	19,756,080株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	3,295,934株	2022年3月期	2,522,368株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	16,591,974株	2022年3月期3Q	17,323,312株

(注) 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する感染対策と経済活動の両立が進む一方で、ウクライナ情勢の長期化による資源価格及び原材料価格の高騰や中国で続いていたゼロコロナ政策の影響による供給面での制約に加え、為替相場の急速な変動等により、日本の景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、自動車向けは生産台数の回復や電気自動車（EV）の普及を受けて堅調に推移しましたが、スマートフォンやパソコン、データセンター向けでは半導体や電子部品の需要が減速しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は649億38百万円（前年同四半期比25.8%増）、営業利益は117億8百万円（同15.3%増）、経常利益は124億23百万円（同17.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は88億93百万円（同21.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 表面処理用資材事業

主力のパッケージ基板向けのめっき薬品は、夏場以降に一部の半導体で在庫調整が行われているものの、為替相場において円安がさらに進展したことも寄与し、前年同四半期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は537億23百万円（前年同四半期比24.1%増）、セグメント利益は111億43百万円（同18.7%増）となりました。

② 表面処理用機械事業

日本市場、台湾市場及び中国華東地区を中心に半導体や電子部品向けの表面処理用機械の需要が好調に推移し、前年同四半期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は68億83百万円（前年同四半期比58.2%増）、セグメント利益は4億76百万円（同36.3%増）となりました。

③ めっき加工事業

台湾で行っているパッケージ基板向けのめっき加工は順調に推移しました。また、タイやインドネシアの自動車産業向けめっき加工は、中国のゼロコロナ政策の影響により本格的な回復には至っておりませんが、前期の新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な落ち込み状態を脱したため、売上高は前年同四半期を上回りました。利益面では非鉄金属等の原材料価格の高騰による影響を受けました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は36億95百万円（前年同四半期比9.6%増）、セグメント損失は3億16百万円（前年同四半期はセグメント利益22百万円）となりました。

④ 不動産賃貸事業

新大阪の賃貸用オフィスビルをはじめ、当社保有物件の入居率は堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6億33百万円（前年同四半期比0.8%増）、セグメント利益は3億92百万円（同2.3%増）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ80億91百万円増加し、1,092億80百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加31億40百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加29億34百万円、建設仮勘定の増加6億56百万円、原材料及び貯蔵品の増加3億39百万円、商品及び製品の増加2億92百万円であり、主な減少は、投資有価証券の減少5億75百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ18億9百万円増加し、242億86百万円となりました。主な増加は、電子記録債務の増加8億70百万円、繰延税金負債の増加7億95百万円、契約負債の増加7億25百万円であり、主な減少は、未払法人税等の減少8億52百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ62億81百万円増加し、849億94百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加66億53百万円、為替換算調整勘定の増加49億64百万円であり、主な減少は、自己株式の増加49億85百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末と同じ77.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年11月11日の「第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,052,681	34,193,327
受取手形、売掛金及び契約資産	21,291,971	24,226,274
有価証券	51,629	47,094
商品及び製品	4,462,996	4,755,775
仕掛品	2,740,296	2,802,344
原材料及び貯蔵品	3,752,141	4,091,875
その他	2,763,683	3,699,131
貸倒引当金	△118,500	△162,892
流動資産合計	65,996,900	73,652,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,200,066	24,255,972
減価償却累計額	△14,565,835	△15,668,142
建物及び構築物(純額)	8,634,230	8,587,829
機械装置及び運搬具	12,386,592	13,700,629
減価償却累計額	△10,089,611	△11,245,832
機械装置及び運搬具(純額)	2,296,981	2,454,796
土地	6,100,030	5,977,103
リース資産	632,136	680,702
減価償却累計額	△172,631	△237,506
リース資産(純額)	459,504	443,195
建設仮勘定	80,488	736,538
その他	5,906,725	6,558,708
減価償却累計額	△4,795,595	△5,315,178
その他(純額)	1,111,130	1,243,529
有形固定資産合計	18,682,365	19,442,993
無形固定資産	332,714	358,100
投資その他の資産		
投資有価証券	14,786,928	14,211,268
退職給付に係る資産	187,004	179,893
繰延税金資産	572,463	737,351
その他	705,357	778,373
貸倒引当金	△74,571	△80,656
投資その他の資産合計	16,177,182	15,826,230
固定資産合計	35,192,261	35,627,324
資産合計	101,189,162	109,280,255

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,113,405	4,347,360
電子記録債務	4,233,185	5,103,582
短期借入金	457,789	472,423
リース債務	198,163	225,566
未払法人税等	2,680,544	1,828,169
契約負債	3,255,950	3,981,074
賞与引当金	170,901	59,368
役員賞与引当金	213,050	159,787
その他	2,146,079	2,061,183
流動負債合計	17,469,070	18,238,516
固定負債		
長期預り保証金	680,334	681,397
リース債務	460,663	453,878
繰延税金負債	2,142,944	2,938,188
退職給付に係る負債	1,111,771	1,291,502
長期未払金	255,664	255,664
その他	356,401	426,947
固定負債合計	5,007,780	6,047,578
負債合計	22,476,850	24,286,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,276,650	1,277,506
利益剰余金	76,245,125	82,898,158
自己株式	△6,515,214	△11,501,205
株主資本合計	72,343,497	74,011,395
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	707,807	359,179
為替換算調整勘定	5,610,272	10,574,747
退職給付に係る調整累計額	50,733	48,837
その他の包括利益累計額合計	6,368,814	10,982,764
純資産合計	78,712,311	84,994,160
負債純資産合計	101,189,162	109,280,255

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	51,641,086	64,938,905
売上原価	33,651,339	44,285,475
売上総利益	17,989,746	20,653,430
販売費及び一般管理費	7,835,069	8,944,954
営業利益	10,154,677	11,708,475
営業外収益		
受取利息	97,163	133,292
受取配当金	56,509	64,111
有価物回収益	42,193	53,999
為替差益	96,400	385,042
補助金収入	64,189	74,308
技術指導料	16,232	11,393
その他	72,265	61,318
営業外収益合計	444,953	783,466
営業外費用		
支払利息	12,766	11,394
支払手数料	12,639	27,314
自己株式取得費用	5,920	12,130
棚卸資産処分損	6,128	1,739
その他	6,677	15,549
営業外費用合計	44,132	68,128
経常利益	10,555,498	12,423,813
特別利益		
固定資産売却益	21,555	655,874
投資有価証券償還益	—	65,492
特別利益合計	21,555	721,367
特別損失		
固定資産除売却損	20,464	7,289
特別損失合計	20,464	7,289
税金等調整前四半期純利益	10,556,589	13,137,892
法人税、住民税及び事業税	2,876,153	3,416,822
法人税等調整額	377,497	827,653
法人税等合計	3,253,650	4,244,475
四半期純利益	7,302,939	8,893,416
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,302,939	8,893,416
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,828	△348,628
為替換算調整勘定	1,829,254	4,964,475
退職給付に係る調整額	△2,105	△1,896
その他の包括利益合計	1,860,977	4,613,950
四半期包括利益	9,163,916	13,507,366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,163,916	13,507,366

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年3月10日開催の取締役会決議及び2022年5月13日開催の取締役会一部変更決議に基づき、自己株式777,500株の取得を行いました。また、2022年8月5日に実施した譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分により自己株式数が4,022株減少しました。主にこれらの結果により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が4,985,991千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が11,501,205千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
日本	14,605,579	3,203,813	—	—	17,809,392	12,738	17,822,130	—	17,822,130
台湾	11,746,257	342,083	797,973	—	12,886,314	—	12,886,314	—	12,886,314
中国	8,698,948	546,444	—	—	9,245,393	—	9,245,393	—	9,245,393
韓国	2,953,333	11,880	—	—	2,965,213	—	2,965,213	—	2,965,213
シンガポール	1,849,493	222,733	—	—	2,072,226	—	2,072,226	—	2,072,226
タイ	124,421	—	2,317,909	—	2,442,331	—	2,442,331	—	2,442,331
北米	3,298,489	24,654	—	—	3,323,143	—	3,323,143	—	3,323,143
その他	—	—	255,980	—	255,980	—	255,980	—	255,980
顧客との契約か ら生じる収益	43,276,522	4,351,610	3,371,863	—	50,999,996	12,738	51,012,734	—	51,012,734
その他の収益	—	—	—	628,352	628,352	—	628,352	—	628,352
外部顧客への売 上高	43,276,522	4,351,610	3,371,863	628,352	51,628,348	12,738	51,641,086	—	51,641,086
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	68	257	—	—	325	—	325	△325	—
計	43,276,590	4,351,867	3,371,863	628,352	51,628,673	12,738	51,641,411	△325	51,641,086
セグメント利益	9,389,169	349,130	22,084	383,073	10,143,459	11,218	10,154,677	—	10,154,677

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 売上高は報告セグメントごとに当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分解しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
日本	18,038,005	2,805,257	—	—	20,843,262	15,297	20,858,560	—	20,858,560
台湾	14,050,858	2,133,783	715,818	—	16,900,460	—	16,900,460	—	16,900,460
中国	10,696,971	1,560,593	—	—	12,257,564	—	12,257,564	—	12,257,564
韓国	3,984,903	3,484	—	—	3,988,388	—	3,988,388	—	3,988,388
シンガポール	2,563,710	306,891	—	—	2,870,602	—	2,870,602	—	2,870,602
タイ	129,673	—	2,654,359	—	2,784,033	—	2,784,033	—	2,784,033
北米	4,258,309	61,639	—	—	4,319,948	—	4,319,948	—	4,319,948
その他	—	—	325,793	—	325,793	—	325,793	—	325,793
顧客との契約か ら生じる収益	53,722,431	6,871,650	3,695,972	—	64,290,053	15,297	64,305,351	—	64,305,351
その他の収益	—	—	—	633,553	633,553	—	633,553	—	633,553
外部顧客への売 上高	53,722,431	6,871,650	3,695,972	633,553	64,923,607	15,297	64,938,905	—	64,938,905
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,526	12,173	—	—	13,700	—	13,700	△13,700	—
計	53,723,957	6,883,824	3,695,972	633,553	64,937,308	15,297	64,952,605	△13,700	64,938,905
セグメント利益又 は損失 (△)	11,143,521	476,022	△316,827	392,036	11,694,752	13,723	11,708,475	—	11,708,475

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 売上高は報告セグメントごとに当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分解しております。